

剣旗卿…

チエスで負けた腹いせに
僕の寝室へ来るのはよせと
前にも言ったはずだが…？

もちろん覚えてるさ

ワタシはただ

カイザーを労ってようと

思ってきただけだ

んん♡

んん♡



もうずいぶん濡れているな
こうなることを
期待していたのか

剣旗卿め…
腕力で負けることがないからって
僕のことを甘く見ているな…

いっ

ふっ

んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ



ふっ
カイザーたるもの
攻められてばかりでは
いられんのでな

喜べ剣旗卿
今夜は僕が
お前を啼かせてやろう



ほお
ならワタシも
負けていられないな

んがっ

まてっ

剣旗卿っ

そっちの穴は

ちがっ♡

ぐぐぐ

フググ

やっ
やめっ♡

んん、



流石だカイザー
クジラのように迫力のある
潮ふきだったぞ

はっ

はっ
はっ

お前…
からかっているだろう…

次はこうはいかないからな…

はっ
はっ

アッ…っ

ふふ
前にも同じことを
言っていたぞ
カイザー



お、
おい剣旗卿…
なにをするつもりだ…？

いや
相変わらずカイザーは
こっちの穴が弱いと思ってな

ドキ♡

ドキ♡

クパ♡





あゝ♡

ん♡

ん♡

ん♡



はぁ♡

はぁ♡

息がっ

づきなら……♡

お♡

せっかくだ
今日はもう一本指を入れてみるか

まてっ♡

ん♡

くぽ♡

くぽ♡

くぽ♡



もうイキそうなのか？
ほら
存分にイクといい
カイザー

ぽっ♡

おっ♡

ぐん♡

んおっ♡

ぐん♡

ぐん♡...♡





はっ

はっ

アパッ

はっ

さっきも思ったんだが
失禁癖がついたんじゃないか?

...ふざけるなよ
お前のせいだろう...♡